

aging is beautiful

BAA ニュース (2022.8月号)

猛暑の中で百日紅の赤色がひと際目立つ季節になりましたが、今夏は「VUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の英語の頭文字を並べたもの）の時代」をまさに象徴するような出来事が連続して起きています。このような時代だからこそ BAA が目指す「ビューティフルエージングの実現」が益々重要になると考えております。その実現をサポートし、アドバイスをする LDA が今年も新たに養成講座を修了し仲間になりました。今月号では受講した皆さんの感想とご自身のライフデザインも含めた今後の決意などを紹介しています。講座内容報告では、三鷹ネットワーク大学寄付講座の「大切に築き上げてきた財産を遺族に円満に残すための遺言の書き方」を掲載しています。また、コロナ禍で人との触れ合いの大切さが改めて言われております。BAA では会員の皆様が触れ合える交流の場として、対面形式のミニコンサート付きシニアセミナーやグループで昭和の面影が残る街並みを巡る「ぶらり街歩き」などを開催致します。十分な予防対策を致しますので皆様のご参加をお待ちしております。

今月のBAAスケジュール

BAA ではオンラインでの開催が中心になっておりますが、今回のシニアセミナーは感染防止を徹底してリアルでの開催となります。新しい生活様式に応じた活動をしてまいりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。尚、「オンラインが初めての方」には操作方法などをご案内いたします。メールでお気軽にご連絡ください。またホームページ「お知らせ」欄でも発信してまいりますのでよろしくお願い致します。

★ BAA はリモートワークで業務を行っております。電話でお受けできないこともございます。その時はメールでのお問い合わせをお願い致します。

<8月> (*印：本号に詳細を記載しております)

- ◆ 8月10日 (水) BAA シニアセミナー「ジャズの魅力を歴史とともに！～ミニコンサート付～」*
- ◆ 8月17日 (水) 三鷹ネットワーク大学講座「わが国の財政は破綻しないか？～財政均衡理論および現代貨幣理論から考える～」*
- ◆ 8月20日 (日) 観劇会 『みっちり落語！「匠の話芸 三人会」』
- ◆ 8月25日 (木) LDA の会 投資研究会オープンセミナー (2回目)
- ◆ 8月28日 (日) BAA 埼玉県立鴻巣高校 就職支援面接指導
- ◆ 8月29日 (月) LDA の会ライフデザインセミナー (LDS) 分科会例会

<9月> (*印：本号に詳細を記載しております)

- ◆ 9月 7日 (水) LDA の会「自由研究会例会」
- ◆ 9月14日 (水) BAA シニアセミナー「今、そしてこれからの世の中をクロノクレーターで占う」
- ◆ 9月15日 (木) BAA ぶらり街歩き (谷中・根津・千駄木コース) *
- ◆ 9月15日 (木) LDA の会 投資研究会オープンセミナー (3回目)
- ◆ 9月17日 (土) エクステンションセミナー「コロナ禍のストレス」*

- ◆ 9月21日（水）三鷹ネットワーク大学講座「シニアのインターネットリテラシーを考える」
- ◆ 9月22日（木）第50回大相撲九月場所観戦会*
- ◆ 9月26日（月）LDAの会「相続研究会例会」
- ◆ 9月29日（木）第96回囲碁大会*

☆状況につきましては、下記担当者にメールでお問い合わせを頂きたく、宜しくお願い致します。

<各担当連絡先>・・・「初めてのオンライン」の方は、以下メンバーに連絡ください。

- ◆ BAA イベント（大相撲観戦、お話の会、ぶらり街歩き、囲碁大会、観劇会）
⇒ 埴 猛：hanawa@baa.or.jp 又は 北村 満：kitamura@baa.or.jp
- ◆ BAA シニアセミナー、三鷹ネットワーク大学講座 ⇒ 大庭 和夫：ooba@baa.or.jp
- ◆ BAA エクステンションセミナー、LDA 養成講座、講演会 ⇒ 埴 猛：hanawa@baa.or.jp
- ◆ 4水会、LDA 分科会・研究会等 ⇒ 濱田 俊一：hamada@baa.or.jp

特別企画 第33期ライフデザイン・アドバイザーの皆様

第33期 LDA 養成講座は昨年に続きオンラインで開催致しました。今回の受講生は5名と大変少なかったのですが、その分お互いを知ることでできた密な6日間となりました。また、今回からLDAの学び直しとして分割受講も導入しました。LDAの方にもブラッシュアップの機会になったと共に、受講生には刺激になったと思います。受講生全員がLDAの資格を取得され、今後はBAAや「LDAの会」を活用して、LDAとして各人の「ビューティフルエージング」の実現に取り組んでいただきたいと願っております。今回は新しくLDAの仲間になりました第33期の皆様から寄稿いただきました。（以下敬称略）

LDA33期 山田 清美

養成講座6日間は、今まで通って来た道・現在の自分・将来ありたい自分と様々な視点から向き合い考える時間でした。壁にぶち当たったり、いくつかの選択を迫られた時、想定外の事態が起こった時、どう対処したらいいのか。目の前の事象・人に真摯に向き合い、今回学んだ様々なスキル・心の持ち方・現状分析する力が解決に導くだろうと考えている。

養成講座で学んだ事の中に特に心に残ったことばがある。

自律とは依存先を増やす事。

細い紐帯の強さ。

大小様々な岐路に立った時、その都度自分で考え決めてきたと思って来た。しかし、実は多くの人との細かい糸を手繰り大切に、多くの出会いがあつた事、そしてその人々が大きな力を与えてくれた事に気付いた。

人生における細い紐帯の強さを改めて実感している。

ライフデザインアドバイザーの資格を取得する事で、豊かな人生の時間を過ごす事のお手伝いが微力でも出来るのではないかと、そして活動を通じて私自身の生きる力となり、世界が広がる事を楽しみにしています。



LDA33 期 八代 留美

この4月よりキャリア支援担当になったことから、今回のLDA養成講座を受講することになりました。6日間にわたる講座内容は多岐に渡っており、LDAに求められる要素の幅広さと奥深さを実感することができました。講座全体を通して、LDAならびにキャリア形成支援者に求められることは「その人を信じ、その人自身が自分の良さ・自分らしさに気づくことができるように働きかけ、実質的な支援だけでなくマインド面の支援を行うこと」と理解いたしました。今後は特に①好奇心を持ち続ける②チャレンジする③何事も可能な限り自分でやる④日々ワクワクを見つける⑤健康であることを心がけ、実践することが大事だと考えています。これは今回ご講義いただいた講師の皆さまが日々体现されており、是非見習いたいと思った点です。常にアンテナを張り、気になったことはしっかりキャッチし行動することを忘れず、これからも学び続けていきたいと思えます。



LDA33 期 秋野 一夫

私は、保険会社の人事部門で、ミドル。シニアのキャリア自律支援などを2021年より担当しており、この度ライフデザインアドバイザー取得の機会を得ることができました。仕事の上でキャリア面談を行うこともあり、相談される方のお役にたてるようにと本講座を受講しました。講師の先生方、同じ第33期の皆さんのおかげで大変実りの多く密度の濃い機会とすることができました。理論と実技双方織り交ぜて学ぶことができ、いずれも初めて学ぶ新鮮なものばかりでした。ライフデザインアドバイザー資格をいただき、学んだことを活かし、またさらに深く学びつつ担当の仕事に役立てて参ります。



LDA33 期 森本 美由紀

あっという間の6日間でした。講師のみなさんは、ビューティフルエイジングを実践されているお手本であり、「生き生き」としたその様子に大きな刺激を受けました。講座は新たに学ぶ内容もあれば学びなおす内容もあり学ぶことの大切さや楽しさをあらためて実感しました。今回は少人数ということもあり、発言の順番がすぐに回ってくるというプレッシャーはありましたが、少人数だからこそ小さな疑問、質問にも即座にご対応いただいた「ラッキー」な回だったと思います。今回の受講は、自分の考えや行動を振り返るよい機会となりました。今後は私の業務であるキャリア支援においてここでの学びや気づきを活かしていきたいと思えます。私の理想の「LDA像」は講師のみなさんのように人間力で人に影響を与えられる人です。私も理想に少しでも近づけるよう学びを続け、小さな変化を重ねることによって私の「生き生き」が周りに伝わるよう発信していきたいと思っています。



LDA33 期 高橋 和美

私にとっては全く馴染みのないキャリア、アドバイザー、カウンセリング、コンサルティングということばにひかれ受講いたしました。50歳を過ぎて始めた学び直しの続きで、「よくわからないけど楽しそう」と感じられたことが最大の理由です。受講後の今は、どれも「入口に立ったところ」で、これから学び始めなきゃという思いしかありません。特にマネープラン系は大切なのに苦手な分野でした。一方、交流分析を学び始めたおかげで、働き方やコミュニケーションについてスッキリ腑に落ちる部分がありました。



私自身は、12月で60歳になり、今年の3月でいったん退職いたしました。今は、再任用という形で勤務を続けています。また、友人に誘われてデジタル庁のデジタル推進委員としての活動が始まる予定です。この講座で学び始めたことを生かせる場面がたくさんありそうな気がしてとても楽しみです。

講座内容報告「知っておきたい相続の基礎知識と「遺言」の書き方」

2022年7月20日に開催された三鷹ネットワーク大学講座の報告です。大切に築き上げてきた財産を遺族に円満に残すためには、遺言を作成することが残された家族への最後の思いやりにつながります。本講座では、相続に関する基本情報を提供し、相続対策を考えるとともに、自筆証書遺言を実際に書いて頂きました。尚、内容でご質問のある方は事務局までご連絡下さい。

KNR 大庭 FP 事務所代表 大庭和夫

1. 相続に関する法律は2つある。

相続に関する規定を定めている法律には、民法と相続税法の2つがある。

民法（882条から1050条）に規定されている条文は、一般に相続法とも言われ、総則、相続、遺言、配偶者の居住の権利、遺留分、特別寄与などで構成されている。

相続税法は、相続税・贈与税についての、納税義務者、課税財産の範囲、税額の計算方法、申告、納付、還付などが規定されている。

2. 相続に関する統計数値

(1) 年別：被相続人（死亡者）、相続税が課税された被相続人、納税者である相続人数（全国）

年	被相続人 (死亡者数) A	相続税が課税され た被相続人数 B	相続税が課税され た人の割合 B/A	納税者である相続 人数
2015年	1,290,444人	103,043人	8.0%	233,555人
2016年	1,307,748人	105,880人	8.1%	238,550人
2017年	1,340,397人	111,728人	8.3%	249,576人
2018年	1,362,470人	116,341人	8.5%	258,498人
2019年	1,381,093人	115,267人	8.3%	254,517人
2020年	1,372,755人	120,372人	8.8%	264,455人

出典：死亡者数＝厚生労働省「人口動態統計」
：国税庁「相続税の申告状況について」2018年以降は「相続税の申告実績の概要」

2020年東京都の相続税が課税された割合は16.7%になっている。

(2) 年別：相続税課税価格と相続税額

年別：課税価格と相続税額

年	課税価格		相続税額	
		被相続人 1人当たりの金額		被相続人 1人当たりの金額
2015年	145,554億円	14,126万円	18,116億円	1,758万円
2016年	147,813億円	13,960万円	18,681億円	1,764万円
2017年	155,884億円	13,952万円	20,185億円	1,807万円
2018年	162,360億円	13,956万円	21,087億円	1,813万円
2019年	157,843億円	13,694万円	19,754億円	1,714万円
2020年	163,937億円	13,619万円	20,915億円	1,737万円

出典：国税庁「相続税の申告状況について」2018年以降は「相続税の申告事績の概要」

(3) 遺産分割調停および公正証書遺言作成件数

遺産分割調停件数	12,760件	令和2年裁判所「司法統計年報」
公正証書遺言作成件数	97,700件	令和2年日本公証人連合会HP

(4) 相続争いの金額別件数 (出典：最高裁判所司法統計)

1,000万円以下	35%	5,000万円以下	43%
10,000万円以下	11%	10,000万円以上	7%
算出不能・不詳	4%		

遺産額が5,000万円以下が約8割を占めており、相続争いは遺産額が少ない方が起こりやすい！

3. 相続が開始した後の手続き

相続が開始した後の手続きは、意外と忙しい。

(1) 法的・家事的手続き

7日以内	死亡届(7日以内)、通夜、葬儀、告別式、火葬許可証の取得、初七日
3か月以内	遺言の有無の確認、相続人の確定、相続財産・債務の調査、相続の放棄・限定承認の申述。四十九日の法要、納骨、香典返し
4か月以内	被相続人の所得税準確定申告・納付
10か月以内	相続財産・債務の確定・評価・鑑定、贈与の有無の確認、遺言が無い場合は遺産分割協議、遺産分割協議書の作成、相続税の申告・納付
1年以内	不動産の移転登記、財産の名義変更、一周忌法要

(2) 上記以外の手続き

特に期限はなし	預貯金の名義変更
	生命保険金の請求、損害保険・医療保険等の解約、電気・ガス・水道など公共料金の名義変更、電話・携帯電話・インターネットの解約
14日以内の手続き	年金受給者死亡届、国民健康保険証・健康保険証、介護保険証の返却、世帯主変更届
5年以内	遺族年金(基礎・厚生)の請求、死亡一時金の請求

4. 相続の基礎知識

(1) 法定相続人

- ①配偶者：常に相続人
- ②第1順位：子
- ③第2順位：直系尊属
- ④第3順位：兄弟姉妹

(2) 法定相続分合と遺留分割合

	法定相続分		遺留分	
配偶者と子	配偶者	1/2	配偶者	1/4
	子	1/2	子	1/4
配偶者と直系尊属	配偶者	2/3	配偶者	1/3
	直系尊属	1/3	直系尊属	1/6
配偶者と兄弟姉妹	配偶者	3/4	配偶者	1/2
	兄弟姉妹	1/4	兄弟姉妹	無

(3) 相続の方法

- ①単純承認：何も手続きしない場合は、プラスの財産もマイナスの財産も引き継ぐことになる。
- ②限定承認：プラスの財産の範囲内でマイナスの財産を引き継ぐ場合で相続人全員で家庭裁判所へ申請する。(3か月以内)
- ③相続放棄：相続財産の相続する権利を放棄することで、家庭裁判所へ申請する。(3か月以内)

(4) 相続の種類

- ①遺言による相続：遺言の内容に沿って相続する方法。
- ②遺産分割協議による相続：相続人全員で遺産分割の協議を行い相続する方法。
- ③遺産分割調停による相続；家庭裁判所へ申し立てを行い合意を目出す方法で相続する方法。

(5) 相続の対象となる財産

相続財産には、金銭的な価値に変えられるものすべてが含まれ、現金や不動産などのプラスの財産だけでなく借入金などのマイナスの財産も含まれる。他にみなし相続財産として、生命保険金や死亡退職金などがある。

(6) 相続税の基礎控除額の計算式

基礎控除額 = 3,000 万円 + (600 万円 × 法定相続人の数) で計算される。

(7) 相続税の2割加算

- ①配偶者および一親等以外の相続人には相続税に2割が加算される。
- 例：被相続人の兄弟姉妹や甥・姪が相続人になった場合。

4. 相続対策

(1) 円満な遺産分割対策 (争族にしないための対策)

- ①遺言書・財産目録を作成し、相続の指定を明確にする。
- ②生命保険を活用する。(分割の難しい財産があるときなど)
- ③家族間のコミュニケーションを図る。
- ④エンディングノートを活用する。

(2) 納税資金対策

- ①預貯金で準備する。
- ②生命保険の活用を考える。
- ③生前贈与を活用する。
- ④資産や相続財産を売却して資金を確保する。
- ⑤延納・物納を考える。

(3) 節税対策

- ①贈与税の基礎控除を活用する。
- ②相続税より低い税率による生前贈与を活用する。

③相続時精算課税制度（2,500万円まで非課税）を活用する。

④結婚・子育て資金の一括贈与の活用

⑤教育資金の一括贈与の活用

⑥小規模宅地等の特例を活用

⑦配偶者の税額軽減の活用

5. 遺言の種類

(1) 普通方式の遺言：自筆証書遺言、公正証書遺言。秘密証書遺言について説明した。

(2) 特別方式の遺言：一般危急時遺言、難船危急時遺言、伝染病隔離者遺言、船舶隔絶地遺言について説明した。

(3) 遺言書の特徴：一般的な遺言（自筆証書遺言・公正証書遺言）の特徴や比較資料を説明した。

(4) 法務局での遺言書保管費用について、図表で説明した。

(5) 公正証書遺言の作成費用について、図表で説明した。

6. 自筆証書遺言を書いてみる

(1) 自筆証書遺言の記載必須事項を説明した。

①全文手書きで記載する。

②日付を記載する。（吉日は×）

③押印する。（実印が望ましい）

④署名する（本人）

(2) 事例を元に参加者全員が自筆証書遺言を作成した。

講座案内「エクステンションセミナー（ES）」

現在活躍中のプロの講師から学ぶライフデザイン・アドバイザー（LDA）の継続学習講座です。変化し、成長することを目指す方と共に学びます。ライフキャリアについて知識の幅を広げませんか。BAA 認定 LDA の継続学習セミナーですが、学びたい方ならどなたでも参加できます。今回も ZOOM で開催しますのでどこからでも参加できます。ES で一緒に学びましょう。

9月「コロナ禍のストレス」

ウクライナ戦争もふまえて私達は、ここ二年半コロナウイルスと戦い、対応をして参りました。子どもから大人まで、メンタル的にも苦しい日々が続いています。

今回のセミナーで少しでも、勇気づけの言葉が見つければと思います。

【講師】 金澤 征子 講師 [心理カウンセラー]

アドラー心理学を学び、神田橋先生に師事、心理カウンセラー歴は三十余年です。現在「横浜病院協会看護専門学校相談室」、「一般社団法人プレイセンター 小さな森」、国分寺で「子どもと親の相談室」、IT系大企業社員の相談業務などの経験を持ち、企業・精神科病院・親子関係セミナー・保育園等でカウンセリ



ング、講演活動を行っています。現代の悩みを持つ方々に寄り添い、カウンセリングにより薬依存からの脱却をめざす心理カウンセラーです。

- ・日時：2022年9月17日（土）13：30～15：30・・・ZOOMで行います
- ・申込み締切り：9月12日（月）【9月16日（金）までに受講者にURLをお送りいたします】
- ・会費：LDA会員及び年会費2口以上の個人会員は無料。その他は2,000円
- ・申込メール：北村 (kitamura@baa.or.jp) 又は 埴 (hanawa@baa.or.jp)
記入：①名前（ふりがな）②メールアドレス③その他（会社・所属・LDA・紹介者・入会など）

講座案内「シニアセミナー」

人生100年時代、世界に例をみない急激な少子高齢化が進んでいるわが国では、社会・経済・生き方が急速に変わりつつあります。

学びを始めるには年齢は関係ありません。同世代を生き抜いて来たシニアの方が楽しく学ぶ場です。ニューノーマル時代、これからの充実した人生を過ごすための情報を提供いたします。

8月講座 「ジャズの魅力を歴史とともに！～ミニコンサート付～」

これまでジャズの魅力をご紹介してきましたが、今回は“ジャズってそもそもなあに？”をテーマに楽しいお話と、プロのジャズギタリスト栗澤博幸氏をお招きしミニコンサートを開きます。ぜひジャズの生ライブをお楽しみください！

第1部：講演「ジャズってそもそもなあに？」

【講師】濱田 俊一 講師 [ライフデザイン・アドバイザー]

第2部：ミニコンサート

【演奏者】（BAA会員）：山田清美氏（ピアノ）、濱田俊一氏（ウッドベース）
スペシャルゲスト 栗澤博幸氏（ギター）

- ◆ 日時：8月10日（水）13：30～15：00
- ◆ 会場：港北ガーデンヒルズ 管理センター 音響室①
住所：横浜市都筑区中川1丁目2
- ◆ 参加費：資料代1,000円を頂きます。（当日受付にてお支払いください）
- ◆ 申込締切り：8月8日（月）（満員になりました）
- ◆ メール申込先：大庭 (ooba@baa.or.jp)
名前（ふりがな）②メールアドレス③その他（会社・所属・LDA・紹介者・入会など）

講座案内「三鷹ネットワーク大学」

BAAが社会貢献活動として、三鷹ネットワーク大学に提供している寄付講座です。「人生100年時代を考える」を講座タイトルとして開催しています。

8月講座 わが国の財政は破綻しないか？～財政均衡理論および現代貨幣理論から考える～

わが国の借金は、2021年度末で1,234兆円、国民一人当たり990万円に達しています。2022年度もコロナ感染症対策、経済対策を中心として、107兆円の歳出を計上しています。一方、歳入は70兆円の見込みであり、残り37兆円は国債の発行でまかなうことになっています。国債依存度は34%で、国の借金残高は国内総生産（GDP）の2倍以上に達しています。主要先進国では最悪の財政状態です。このままでは、わが国の財政は破綻するのではと懸念されています。対策として、専門家のあいだで二つの考え方があります。「このままでは財政が破たんするので、歳出の削減と歳入の拡大を断行すべきであるとする」財政均衡理論があります。他方、「自国通貨を持つ国は通貨を発行すれば、借金の返済ができるので、財政は破綻しないと主張する」現代貨幣理論があります。どちらの理論が現実的なのでしょう。二つの理論を解説し、わが国の財政をどのように改善していけばよいのか、その道筋を考えてみたいと思います。

【講師】 浦田 健一郎 講師 [ファイナンシャル・プランナー、BAA顧問]

- ◆ 日時：8月17日（水）15：00～16：30
- ◆ オンライン（ZOOM）開催（遠隔地からでも可能です是非ご参加ください）
- ◆ 受講料：無料・・・三鷹市民でなくても参加できます。
- ◆ 申込先：三鷹ネットワーク大学 URL <http://www.mitaka-univ.org/>
- ◆ 事前に申し込みが必要です、上記URLから登録し申し込み下さい。TEL：0422-40-0313

B A A イ ベ ン ト の ご 案 内

新型コロナの新規感染者が急増しておりますが、大相撲九月場所観戦会、第90回囲碁大会も引き続きコロナ感染防止に十分留意して開催いたします。また、屋外のイベントである「ぶらり街歩き」も次は東京の昭和レトロな面影が色濃く残る街並みを巡ります。観劇会も申し込みを一人からでもお受けしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

1. 第50回BAA大相撲観戦会 2022年九月場所

- ・日 時：2022年9月22日（木） 12日目、15時集合
今回の13日目は祝日のため、12日目となりますのでご注意ください。
- ・場 所：両国国技館、2階椅子B席
- ・会 費：4,300円（通常料金 5,000円）
- ・募集人員：50名
- ・申込締切日：申し込みは締め切りました。

2. 観劇会<明治座、東宝、ヴィレッジの「三銃士企画」第2弾>

『歌妖曲～中川大志之丞変化～』

中川大志が、昭和歌謡版リチャード三世と美貌の歌手を縦横無尽に変化！
その血に、運命に、復讐を遂げるべく、唄と殺しの華麗なるショーが幕を開ける。

- ・ 出 演：中川大志／松井玲奈／福本雄樹／浅利陽介／中村 中／山内圭哉／池田成志 ほか



- ・ 日 時：11月18日（金）、11月19日（土）、11月27日（日）
- ・ 開 演：各日とも12：30
- ・ 場 所：明治座
- ・ 募集人数：各日とも先着10名まで（申込みは一人からでもお受けします）
- ・ 会 費：10,800円（税込）（定価：S席13,500円（税込））
- ・ 申込締切日：10月28日（金）

3. 第7回 ぶらり街歩き 「昭和レトロな面影が色濃く残る街並みを巡る」

たくさんの路地、何代も続く老舗。60余を数える江戸時代の寺や神社。数多くの歴史上の有名人が眠る霊園。美術にも触れ、商店街では買い物も楽しめる谷中・根津・千駄木コースを設定しました。今回は混雑が予想される休日を外して平日での開催です。

- ・ 日 時：2022年9月15日（木）10：00～12：30
- ・ コース：JR日暮里駅～天王寺～五重塔跡（トイレ休憩）～谷中霊園（渋沢栄一、徳川慶喜等）～朝倉彫塑館外観と説明～観音寺築地堀～岡倉天心記念公園～谷中銀座ぶら歩き～夕焼けだんだん～経王寺～本行寺～JR日暮里駅解散
- ・ ガイド：東京シティガイド（NPO東京シティガイドクラブ認定者）
- ・ 歩行距離：4km未満のゆったりコースです
- ・ 集合場所：10：00 JR日暮里駅北改札口外
- ・ 募集人数：20名程度（ガイド1名につき7名を単位とします）
- ・ 会 費：500円（当日払い）、会員以外：1,000円
- ・ 申込締切日：9月1日（木）

4. 第96回「囲碁大会」

- ・ 日 時：9月29日（第5木曜日）12：30～16：30（受付開始：12：00）
定例の第2木曜日とは異なりますのでご注意ください。
- ・ 場 所：日本棋院・有楽町囲碁センター（東京都千代田区有楽町2丁目101 東京交通会館9階）
- ・ 競技方法：各自の持ち点数により、上位者からAクラスBクラスCクラスに分け、各クラスの中で3局対局（組合せは籤引）とします。対局時間は80分（1人40分ずつ）とし、全て対局時計を使用します。
- ・ 会 費：2,000円（昼食お弁当はありません）感染防止のため囲碁センター内での食事はできませんので、各自昼食を済ませてからの参加をお願い致します。
- ・ 募集人員：50名
- ・ 申込締切日：8月31日（水）
尚、12月は12月1日（第1木曜日）を予定しております。

☆各種イベントの申込み メール又はFAXでお願いします。

- ・ 申込先：事務局 北村宛 メール：kitamura@baa.or.jp FAX：03-3437-2510
- ・ 申込み要領：希望のイベントに参加されるメンバー全ての方の①から⑥を記入下さい。
①お名前（ふりがな）、②メールアドレス、③電話番号、④イベント名（観劇・囲碁大会・お話の会・大相撲など）、⑤個人会員または会員企業名、⑥その他（連絡事項など）

L D A の 会 報 告

ライフデザイン・アドバイザーの認定者626名の活躍の紹介欄です。同期会・分科会（研究会）・支部活動状況や会員の皆様の情報などを紹介します。

【LDAの会活動報告】

1. 4水会

毎月第4水曜日の15時から90分、案内人から肩の凝らない話を。飲み物を片手に懇親を深める場です。オンライン（ZOOM）での開催です。全国の方々の参加をお待ちしています。

7月の4水会は五木田正彦氏（31期）による「上海・香港・マカオはここ！」～知らざる魅惑スポットを探して～でした。中国に駐在されていたご自身の体験をもとに中国三都市の穴場情報を街かどごとの珍しい写真とともにご紹介いただきました。観光で現地を訪れた経験のある参加者から質問や思い出話が飛び交う楽しいひと時となりました。

次回8月は九鬼真弓氏（28期）による

「私が使っている便利でお役立ち line 活用術♥」です。

ZOOMで開催します。皆様の参加をお待ちしています。

事務局：濱田俊一

☆ 楽しい案内人を募集しています。身近な所での発見、コロナ禍のなかこんなことやってみた、歴史探訪、懐かしい音楽、私の健康法などなど楽しい話題をご提供ください。

お申し込みは事務局 濱田俊一まで (hamada@baa.or.jp)

2. 分科会・支部活動状況

(1) 投資研究会（ZOOM開催）

代表： 荒武 誠

①7月21日 オープンセミナー「個人の資産寿命を延ばすために」浦田健一郎

②7月28日 定例会 以下の議題で進められた。

1. 2022年第2四半期までの主要資産クラスの利回り実績レビュー

2. 2022都市7月～12月の投資方針

3. ドル円相場の変動要因と国際分散投資への留意点 荒武代表より議題1～3に関して説明。

(2) 相続研究会（ZOOM開催）

代表： 池上 義雄

7月11日 定例会（メンバー以外に33期養成講座終了の山田氏と森本氏が参加）

大庭和夫氏より「民事信託の活用」というテーマで、財産管理の方法やその違い、メリット・デメリット並びに民事信託(家族信託)のスキームや役割のポイントの説明を受けました。メンバーが抱えている家族間での相続の悩みのお話になり、家族関係や財産状況から、どのように準備を進めればよいのか、さまざまな意見が出され、高齢の親が認知症等になる前に、相続対策の手を打つ必要性を確認しました。

(3) 7月に開催された同期会

7/15 22期すずむしの会 ZOOM 開催、 7/25 19期飛鳥の会 ZOOM 開催

7/30 14期一志の会 ZOOM 開催

【事務局より】

- ◇ LDAの皆さんの「LDAの会」への積極的な参加、参画をお願いいたします。
- ◇ LDA同期会、分科会、オープン勉強会予定について、ご報告、寄稿をお待ちいたします。
- ◇ **ZOOMでの開催の場合はBAA事務局ID等でフォローします。**距離を考えずにマスク無しの同期会、分科会などの開催の折は、是非ご連絡ください。 事務局長 濱田俊一

会員の声 「徒然なるままに思うこと」

BAAニュースの「事務局からのお知らせ」会員の皆様に寄稿のお願いをしたところ、先月にご意見をいただき掲載することができました。今月号ではご質問（ご要望）をいただきましたので、それについてご回答致します。この場所は会員相互の意見交流の場であるとともに、BAAと会員の交流の場でもありたいと考えております。今後とも会員の皆様からのご意見やご質問、ご要望をお待ちしております。

<会員からのご質問>

LDAの資格があるのでBAAが関係しているセミナーの講師をしたいがどうすれば良いのか。

<BAA事務局からのご回答>

講師をご希望いただき誠に有り難うございます。BAAも皆様には資格を有効に活用してLDAとして活躍していただきたいと考えております。そのためにも、エクステンションセミナーで継続的に学び直しをしていただき、「LDAの会」の分科会・研究会で知識習得とスキルアップに取り組んでいただくとともに、BAAの各種セミナーで講師の経験を積んでいただきたいと願っております。そして、LDAとしてこれから活動する時の実績に加えていただければ有り難いです。

さて、講師を希望される場合は、最初にBAA事務局に氏名、担当テーマ、保有資格・経験などをご連絡下さい講師登録を致します。なお、毎年10月にBAA事務局からメールで講師登録のご希望をお聞きしておりますので、こちらで回答していただいても結構です。BAA事務局は、「LDAの会」のライフデザインセミナー(LDS)分科会(講師派遣の実務を委託)と相談し、三鷹ネットワーク大学講座、シニアセミナー派遣講師を決定しています。ここで、講師を担当することで経験を積んでいただきます。更にはBAAがLDAの継続学習として位置付けていますエクステンションセミナーの講師をご依頼することもあります。ご希望があれば、企業や公的機関などに可能な範囲でご紹介いたします。既に第32期LDAの方で公的機関主催のセミナーの講師を担当していただいた方がいらっしゃいます。LDAの資格を活かしたいと考えておられる方やご自身の専門分野で講師を考えておられる方は、まずは気軽に事務局にご連絡下さい。なお、BAAとしてご紹介できる派遣先には限りがございますので、ご承知おきください。

